

主催 バイオ統計学・臨床疫学 講座

共催 とやま総合診療イノベーションセンター

「演題」

緑茶安全性のメタ分析

～稀な事象の評価～

要旨

緑茶抽出物の過剰摂取と思われる肝障害が報告され、欧米では肝臓に対する安全性への懸念が払拭されていない。

今回、極めて稀な事象である緑茶の肝臓に対する安全性について、系統的、客観的な評価を実施したので報告する。

日時：2016年9月15日（木）16:00～17:30

場所：講義実習棟 403教室

講師：磯村達也先生

講師紹介

(株)CLINICAL STUDY SUPPORT

代表取締役社長

略歴：ロンドン大学のLondon School of Hygiene and Tropical Medicineにて、MS in Medical Statisticsを取得。

Pfizer社の開発部門にて統計解析業務に5年半従事した後、2004年に臨床研究を支援する会社を起業し、現在に至る。2012年より東京医科大学医学総合研究所にて講師を兼任。

参加自由
学生・職員
お気軽にご
聴講ください